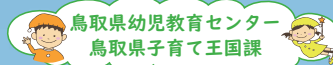


鳥取県保育者キャリアガイドライン

～「遊びきる子ども」の育成をめざして～

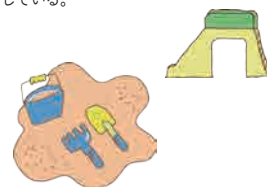


**専門職員
臨時職員**
(パート職員も含む)

本指標は、保育の方向性や求められている役割を示すとともに、保育者の意欲向上をめざして作成しました。臨時職員（パート職員も含む）については、担当業務を3つに分けて示しています。職務や保育経験年数等に応じて、各園で相談の上、ご活用ください。

担当業務		学級担任等	学級担任補佐	特別な配慮を必要とする 幼児への指導・支援者	専門職員	
		学級担任・預かり保育の担任など、集団指導の主査としての役割を担う者	学級での保育や預かり保育・延長保育などの補佐にあたる者（子育て支援員など、保育士資格等をもっていない者も含む）	学級担任と連携して、主に特別な配慮を必要とする幼児への支援にあたる者	専門的な技能を生かして保育の補佐や幼児の園生活の支援を行う者（看護師、栄養士、調理員など）	
観点 キーワード		保育者としての必要な基礎的素養・指導技術を習得するとともに、教育・保育目標のもと、職員の一員として協働しながら、学級経営等における実践的指導力を身に付ける。	保育者としての必要な基礎的素養・指導技術を習得するとともに、教育・保育目標のもと、職員の一員として学級担任等と協働しながら、実践的指導力を身に付ける。	保育者としての必要な基礎的素養・指導技術を習得するとともに、教育・保育目標のもと、職員の一員として学級担任等と協働しながら、特別支援教育の観点を踏まえた実践的指導力を身に付ける。	担当業務における専門的な技術及び園業務にあたる者としての必要な基礎的素養を習得するとともに、教育・保育目標のもと、職員の一員として、業務を遂行する実践力を身に付ける。	
素養	鳥取県の求める保育者像	理解力、教育的愛情	幼児に対する深い理解と教育的愛情を有している。	幼児に対する深い理解と教育的愛情を有している。	幼児に対する深い理解と教育的愛情を有している。	
	専門的知識・技能、指導力	幼児教育等に関する専門的な知識・技能と実践的な指導力を有している。	幼児教育等に関する専門的な知識・技能と実践的な指導力を有している。	幼児教育等に関する専門的な知識・技能と実践的な指導力を有している。	幼児教育等に関する専門的な知識・技能と実践的な指導力を有している。	
	創造力、対応能力	課題解決に向けた柔軟な発想と対応能力を有している。	課題解決に向けた柔軟な発想と対応能力を有している。	課題解決に向けた柔軟な発想と対応能力を有している。	課題解決に向けた柔軟な発想と対応能力を有している。	
	自覚、協調性、倫理観	組織の構成員としての自覚と協調性を有するとともに、保育者としての倫理観、及び法令遵守の精神を有している。	組織の構成員としての自覚と協調性を有するとともに、保育者としての倫理観、及び法令遵守の精神を有している。	組織の構成員としての自覚と協調性を有するとともに、保育者としての倫理観、及び法令遵守の精神を有している。	組織の構成員としての自覚と協調性を有するとともに、保育者としての倫理観、及び法令遵守の精神を有している。	
幼児理解	幼児の発達等の理解	幼児の発達理解 幼児の興味・関心の把握 幼児のよさや可能性等の理解	幼児の興味・関心、よさや可能性等の把握に努めるとともに、一人一人の発達に必要な体験を考えている。	幼児の興味・関心、よさや可能性等の把握に努めるとともに、一人一人の発達に必要な体験を担任と連携して考えている。	幼児の興味・関心、よさや可能性等の把握に努めるとともに、一人一人の発達に必要な体験を担任と連携して考えている。	
	特別な配慮を必要とする幼児への理解と支援	幼児の実態（特性や教育的ニーズ）の把握 「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」等の作成・作成支援及び共有 実態等に応じた支援	障がいに関する知識や配慮等についての理解を深め、「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」等を作成するとともに、職員と連携し、幼児や保護者に寄り添った指導・支援を行っている。	「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」等を理解し、担任と連携し幼児や保護者に寄り添った指導・支援を行っている。	障がいに関する知識や配慮等についての理解を深め、「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」等の作成や作成支援をすることともに、担任と連携し、障がい等の状態、幼児や保護者の思いに応じた指導・支援を行っている。	
	幼児理解に基づいた学級経営	一人一人に寄り添った関わり	幼児理解をもとに信頼関係を築くとともに、友達と関わりながら安心して自己発揮できる集団づくりに努めている。	幼児理解をもとに信頼関係を築くとともに、担任と連携して、友達と関わりながら安心して自己発揮できる集団づくりに努めている。	障がい等の状態を踏まえて幼児理解を行い、信頼関係を築くとともに、担任と連携して、互いを認め合う集団づくりに努めている。	
保育実践	教育・保育目標に基づいた指導計画等の作成	幼児の発達・接続・地域資源等を考慮した指導計画の作成・作成支援及び共有	教育・保育目標のもと、職員と連携し、発達・接続・地域資源等を考慮した指導計画を作成し、共有している。	教育・保育目標のもと、担任と連携し、発達・接続・地域資源等を考慮した指導計画の作成や作成支援にあっている。	教育・保育目標、障がい等の状態、保護者や幼児の思い等を考慮しながら、担任と連携して指導計画の作成や作成支援にあっている。	
	幼児理解や指導計画に基づいた保育の実践	環境の構成の工夫 教材研究 多様な経験の確保 主体性が発揮できる保育展開	指導計画をもとに環境の構成の工夫や教材研究に努め、主体性を発揮できる保育を職員と連携して行っている。	指導計画をもとに環境の構成の工夫や教材研究に努め、主体性を発揮できる保育を担任と連携して行っている。	指導計画をもとに環境の構成の工夫や教材研究に努め、幼児の発達、障がい等の状態を踏まえた主体性を発揮できる保育を担任と連携して行っている。	
	幼児理解・指導計画に基づいた評価の実施	記録等を生かした評価 指導計画の改善	記録等から幼児の発達や自らの指導を振り返り、ねらい及び内容・環境の構成等について検討し、指導計画の改善に生かしている。	記録等から幼児の発達や自らの指導を振り返り、ねらい及び内容・環境の構成等について検討している。また、評価を担任と共有し、指導計画の改善に生かしている。	記録等から幼児の発達や自らの指導を振り返り、ねらい及び内容・環境の構成等について検討している。また、評価を担任と共有し、指導計画の改善に生かしている。	
園運営・職員連携	健康・安全への対応	危機管理・安全対策	保育中の事故や災害等に関する安全への知識及び意識を高め、マニュアル等に則り、安全管理及び安全指導等、危機の未然防止に努めている。	保育中の事故や災害等に関する安全への知識及び意識を高め、マニュアル等に則り、安全管理及び安全指導等、危機の未然防止に努めている。	保育中の事故や災害等に関する安全への知識及び意識を高め、マニュアル等に則り、安全管理及び安全指導等、危機の未然防止に努めている。	
		感染症対策・衛生管理	健康状態や発育・発達状態の把握に努め、適切な環境の維持及び衛生管理、感染症対策・疾病等への対応を行っている。	健康状態や発育・発達状態の把握に努め、適切な環境の維持及び衛生管理、感染症対策・疾病等への対応を行っている。	健康状態や発育・発達状態の把握に努め、適切な環境の維持及び衛生管理、感染症対策・疾病等への対応を行っている。	
		食育の推進	食育計画等に基づき、生活や遊びの中で意欲をもって食に関わる体験を行うとともに、食物アレルギー等への適切な対応をしている。	食育計画等に基づき、生活や遊びの中で意欲をもって食に関わる体験を行うとともに、食物アレルギー等への適切な対応をしている。	食育計画等に基づき、生活や遊びの中で意欲をもって食に関わる体験を行うとともに、食物アレルギー等への適切な対応をしている。	
		子育ての支援	保護者への子育ての支援	保育の専門家として保護者の相談に応じるなど、保護者の主体性や自己決定を尊重しながら信頼関係を築いている。	保育の専門家として保護者の相談に応じるなど、保護者の主体性や自己決定を尊重しながら信頼関係を築いている。	保育の専門家として保護者の相談に応じるなど、保護者の主体性や自己決定を尊重しながら信頼関係を築いている。
			地域における子育ての支援	地域における子育てのセンター的機能について理解し、情報提供や相談に対応するなど、保育の専門家として地域の子育ての支援に関わっている。	地域における子育てのセンター的機能について理解し、情報提供や相談に対応するなど、保育の専門家として地域の子育ての支援に関わっている。	地域における子育てのセンター的機能について理解し、情報提供や相談に対応するなど、保育の専門家として地域の子育ての支援に関わっている。
	組織として連携・協働	チームマネジメント（分掌業務・同僚性） 地域社会や関係機関との連携	職員の一員としての役割や責任を自覚し、管理職及び職員との連携のもと、主体的に職務を遂行している。	職員の一員としての役割や責任を自覚し、管理職及び職員との連携のもと、主体的に職務を遂行している。	職員の一員としての役割や責任を自覚し、管理職及び職員との連携のもと、主体的に職務を遂行している。	

積極的に幼児に関わり、職務の専門性を生かしながら幼児の興味・関心等を把握するとともに、一人一人のよさや可能性等について保育者と共有している。



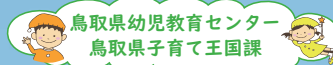
専門分野についての情報提供や助言を行ったり、専門知識を生かした環境整備を行ったりするなど、専門性を生かして保育内容や環境の改善等に積極的に関わっている。



※「保育者」とは、幼稚園・認定こども園・保育所等に勤務する幼稚園教諭、保育教諭、保育士等の総称を示す。
 ※「幼児」とは、施設種に限らず、県内幼児教育・保育施設における全ての乳幼児のことを示す。
 ※「職員」とは、正規職員・臨時職員（パート職員も含む）・専門職員（看護師・栄養士・調理員等）を含めた園内すべての者を示す。

鳥取県保育者キャリアガイドライン

～「遊びきる子ども」の育成をめざして～



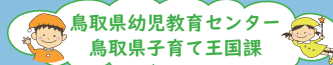
正規職員

キャリアステージ		キャリアスタート期 (保育者養成完成時・採用時)	育成期 (採用～5年)	向上期 (6年～10年)	充実期		
		保育者として求められる資質・能力の素地を身に付けている。	保育者としての必要な基礎的素養・指導技術を広く習得し、実践的指導力を身に付けているとともに、園組織の一員としての自覚を高める。	育成期の経験をもとに、保育実践や学級経営の専門的知識・技能を習得するとともに、得意分野の開発と実践的指導力の向上及び視野の拡大を図る。	向上期の経験をもとに、職務に関する専門性をいっそう高め、広い視点から園運営に積極的に参画するとともに、ミドルリーダーの立場としての力量及びマネジメント力を高める。	充実期前期 (11年～15年)	充実期後期 (16年以上)
観点 キーワード	理解力、教育的愛情	幼児に対する深い理解と教育的愛情を有している。					
	専門的知識・技能、指導力	幼児教育等に関する専門的な知識・技能と実践的な指導力を有している。					
	創造力、対応能力	課題解決に向けた柔軟な発想と対応能力を有している。					
	自覚、協調性、倫理観	組織の構成員としての自覚と協調性を有するとともに、保育者としての倫理観、及び法令遵守の精神を有している。					
	教養、人権意識	社会人としての豊かな教養、優れた人権意識を有している。					
素養 鳥取県を求め保育者像	理解力、教育的愛情	幼児に対する深い理解と教育的愛情を有している。					
	専門的知識・技能、指導力	幼児教育等に関する専門的な知識・技能と実践的な指導力を有している。					
	創造力、対応能力	課題解決に向けた柔軟な発想と対応能力を有している。					
	自覚、協調性、倫理観	組織の構成員としての自覚と協調性を有するとともに、保育者としての倫理観、及び法令遵守の精神を有している。					
	教養、人権意識	社会人としての豊かな教養、優れた人権意識を有している。					
幼児理解	幼児の発達等の理解	幼児の発達の理解 幼児の興味・関心の把握 幼児のよさや可能性等の理解	幼児期の発達について基礎的知識を習得している。	幼児の興味・関心を把握し、幼児のよさや可能性等の理解のもとに必要な体験を考えている。	保護者の願いや思いを受け止め、職員と連携を図りながら、幼児一人一人の発達を理解し必要な体験を考えている。	幼児の発達に応じた保育について職員と共有し適切な援助を行っている。	幼児の発達に応じた保育について、職員へ適切な支援・助言を行い、園全体の教育・保育の質の向上に努めている。
	特別な配慮を必要とする幼児への理解と支援	幼児の実態(特性や教育的ニーズ)の把握 「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」等の作成・作成支援及び共有 実態等に応じた支援	特別支援教育の目的や意義について理解している。	幼児の実態について把握し、「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」等を作成し、職員と共有するとともに、幼児や保護者に対して適切に指導・支援を行っている。	幼児の実態について多面的に把握し、「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」等を作成・共有し、幼児や保護者に対して適切に指導・支援を行っている。	関係機関との連携を図り幼児への理解や関わり方について専門性を高め、職員と共有しながら、幼児や保護者に対して適切に指導・支援を行っている。	小学校や関係機関と連携しながら、幼児や保護者を支援する体制を構築している。特別な配慮が必要な幼児やその保護者への対応について、職員に適切な支援・助言を行っている。
	幼児理解に基づいた学級経営	一人一人に寄り添った関わり 発達に応じた集団づくり	幼児理解に基づいた学級経営について基礎的知識を習得している。	教育・保育目標や幼児の実態を踏まえ、幼児との信頼関係を築き集団づくりをしている。	教育・保育目標や幼児の実態を踏まえ、幼児理解に基づく人間関係の構築と一人一人に寄り添った集団づくりをしている。	幼児理解に基づいた集団づくりをするときに、他の学級の状況を把握し、実態や課題等を共有しながら、保育実践を行っている。	園全体を見通して、幼児の実態や課題に応じた集団づくりを行うとともに、職員に対して適切な支援・助言を行っている。
保育実践	教育・保育目標に基づいた指導計画等の作成	幼児の発達・接続・地域資源等を考慮した指導計画の作成・作成支援及び共有	幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針に基づき作成される全体的な計画、指導計画について基礎的知識を習得している。	全体的な計画に基づき、発達段階を踏まえ、園や地域の行事等を関連付けたり、小学校等との接続を考慮したりしながら指導計画を作成し、職員と共有している。	全体的な計画に基づき、発達段階を踏まえ、園や地域の行事等を関連付けたり、小学校等との接続を考慮したりしながら指導計画を作成し、実践を振り返るとともに、職員との共有に努めている。	全体的な計画に基づき、発達を見通し、園や地域の行事等を関連付けたり、小学校等との接続を考慮したりしながら指導計画を作成し、実践を振り返るとともに、職員との共有に努めている。	全体的な計画に基づき、発達を見通し、園や地域の実態、小学校等との接続の状況等を把握し、職員の話し合いの中心となって指導計画を作成し、園全体の実践を振り返るとともに、職員との共有に努めている。
	幼児理解や指導計画に基づいた保育の実践	環境の構成の工夫 教材研究 多様な経験の確保 主体性が発揮できる保育展開	環境の構成の工夫や教材研究のあり方等について、基礎的知識を習得している。	環境の構成の工夫、教材研究に努め、幼児が主体的に活動できるよう、保育技術の習得及び実践に取り組んでいる。	環境の構成の工夫、教材研究に努め、幼児が主体的に活動したり、多様な体験をしたりできるよう保育技術の向上に努めている。	若手職員のモデルとなり、環境の構成の工夫、教材研究に努め、幼児が主体的に活動したり、多様な体験をしたりできるよう保育技術の向上に努めている。	専門的な保育技術の向上に努め、職員へも適切な支援・助言を行い、職員の中心となって、保育の質の向上に努めている。
	幼児理解・指導計画に基づいた評価の実施	記録等を生かした評価 指導計画の改善	幼児の発達を捉えた幼児理解、指導計画に基づいた評価や記録の仕方について、基礎的知識を習得している。	職員の指導・助言のもと、幼児の育ちに目を向け、記録を基に指導計画の改善を行っている。	幼児の育ちや集団の育ちに目を向け、記録をもとに指導計画を多面的に捉えながら改善を行っている。	幼児理解に基づき、具体的なねらい及び内容を踏まえて指導を振り返り、課題を明確にしている。 指導計画の評価・改善について、職員との共有に努めている。	幼児理解に基づき、具体的なねらい及び内容を踏まえて指導を振り返り、客観的に分析し課題を明確にしている。 指導計画の評価・改善について、職員へ適切な支援・助言を行っている。
園運営・職員連携	健康・安全への対応	危機管理・安全対策 感染症対策・衛生管理 食育の推進	園における健康・安全・危機管理等の重要性を理解している。	安全・危機管理等のマニュアルを理解し、より安心、安全に生活できる環境を工夫したり改善に努めたりしている。	安全・危機管理等のマニュアルを理解し、より安心、安全に生活できる環境を工夫したり改善に努めたりしている。	安全・危機管理等のマニュアルをもとに、職員と連携して危機管理に努めている。	安全・危機管理等のマニュアルをもとに、管理職や職員と連携を図りながら危機管理に努めている。
	子育ての支援	保護者への子育ての支援 地域における子育ての支援	子育ての支援の重要性を理解している。	保護者との良好な関係を築き一人一人の実態に応じて適切に家庭との連携を図っている。	保護者との良好な関係を築き、相談に応じたり、専門性をもって対応したりしている。	保護者との信頼関係を築き必要に応じて関係機関と連携しながら、組織の一員として保護者を支援している。	子育ての支援に関する中心的な立場を自覚し、必要に応じて関係機関と連携しながら、保護者を支援している。
	組織として連携・協働	チームマネジメント(分掌業務・同僚性) 地域社会や関係機関との連携	組織の一員として職員と連携・協働して、様々な職務を行うことを理解している。	職員からの指導・助言を謙虚に受け止めるとともに、主体的に学びの場を求め職務に励んでいる。	職員としての役割を理解し、職員との合意形成を図り、計画的・組織的に職務に取り組んでいる。	職員としての役割を見直し、職員と連携を図りながら、同僚性を高めている。	園の職員を中心として、主体的・計画的に職員に対して支援・助言をしながら職員間の同僚性を高めている。
			地域社会や関係機関との連携について、重要性を理解している。	地域社会や関係機関との連携の必要性を理解するとともに職員との協力を得ながら保育を実践している。	地域社会や関係機関との連携を積極的に進め、保育の実践に生かしている。	地域社会や関係機関との連携・協働を図り、地域の人材と情報を効果的に活用して、保育実践の充実を図っている。	地域社会や関係機関との連携・協働を図り、地域の人材と情報を効果的に活用し、職員の中心となって保育実践を深めている。

※「保育者」とは、幼稚園・認定こども園・保育所等に勤務する幼稚園教諭、保育教諭、保育士等の総称を示す。
 ※「幼児」とは、施設種に限らず、県内幼児教育・保育施設における全ての乳幼児のことを示す。
 ※「職員」とは、正規職員・臨時職員(パート職員も含む)・専門職員(看護師・栄養士・調理員等)を含めた園内すべての者を示す。
 ※採用年数に限らず、保育経験年数や園における職務内容等に応じて、指標とするステージは園内で判断する。

鳥取県保育者キャリアガイドライン

～「遊びきる子ども」の育成をめざして～



管理職

観点・キーワード		職	教頭・副園長・副所長 園長補佐・所長補佐	園長・所長 施設長
素養	鳥取県の求める管理職像	理解力、教育的愛情	幼児に対して深い理解と教育的愛情をもって接するとともに、幼児教育に対する使命感や責任感をもって意欲的に行動する実践力を有している。	幼児教育に対する使命感や責任感をもって意欲的に行動する実践力を有している。
		専門的知識・技能、指導力	幼児教育等に関する専門的な知識・技能と実践的な指導力を有するとともに、園運営に関して、職員に対して的確な指導を行うなど、人材を育成する力や組織を動かす力を有している。	園運営に関して、職員に対して的確な指導を行うなど、人材を育成する力や組織を動かす力を有している。
		創造力、対応能力	課題を多角的に捉え、その解決に向けた柔軟な発想力と対応能力を有している。	課題を多角的に捉え、その解決に向けた柔軟な発想力と対応能力を有している。
		自覚、協調性、倫理観	倫理観を有し、法令や職場の規律を遵守するとともに、組織の統括者としての自覚と協調性を有している。	倫理観を有し、法令や職場の規律を遵守するとともに、組織の統括者としての自覚と協調性を有している。
		教養、人権意識	社会人として広い視野と深い洞察力を有するとともに、豊かな教養、優れた人権意識を有している。	社会人として広い視野と深い洞察力を有するとともに、豊かな教養、優れた人権意識を有している。
園経営	理念・ビジョン	明確な教育・保育理念	将来を担う幼児の心身ともに健全な育成に向けて、教育的識見に基づく明確な教育・保育理念を理解し、園の中心となって推進しようとする。	将来を担う幼児の心身ともに健全な育成に向けて、教育的識見に基づく明確な教育・保育理念を有している。
		園経営ビジョンの構築	教育・保育改革の動向や今日的な課題を認識し、自園における教育・保育目標達成に向けた具体的な方策を立て、経営ビジョンや経営戦略等の実現に向けて積極的に実践している。	教育・保育改革の動向や今日的な課題を認識し、自園における適切な教育・保育目標を設定するとともに、その目標達成に向けた総合的な経営ビジョンや経営戦略を構築し、周知している。
		園の特色化・魅力化 (効果的な全体的な計画の作成)	園としてのめざす方向性や園の教育活動について理解し、職員と共有しながら全体的な計画を作成したり、保護者や地域と目標やビジョンを共有し、実現に向けて積極的に意見を提案したりするなど、園運営の中心的な役割を果たしている。	今日的な課題や幼児の実態、また保護者や地域等からの要望等を総合的に勘案し、園としてのめざす方向性や園の教育活動を明確にし、職員と共に全体的な計画を定めている。また、園の特色化・魅力づくりを積極的に行うとともに、職員、保護者や地域と目標やビジョンを共有し、連携・協働しながら幼児の育成に取り組んでいる。
		判断力と決断力・リーダーシップ・調整力	園の課題解決に向けた取組の方向性を理解するとともに、職員の理解を得るよう的確にコミュニケーション・調整を図る。また、取組の計画・立案等に主体的に関わり、率先して行動している。	園の課題を的確に把握し、その解決に向けた取組の方向性を主体的に判断するとともに、職員の理解と納得を得るよう的確なコミュニケーション・調整によって園全体の組織的な行動につなげるリーダーシップを有している。
園管理運営	マネジメント力	園の危機管理	危機管理体制(各種マニュアル等)を把握し、園長と共に危機の未然防止策を講じている。また、危機発生時には幼児の安全確保に向けて迅速かつ的確な対応を職員とともにやっている。 日頃から、地域住民や保護者等への情報提供を図ったり、苦情等に対して現状の把握に努め、職員の相談に応じたりすることをおして、園全体の保育の質の向上へつなげている。	危機管理体制(各種マニュアル等)を把握し、教育活動や施設等園全体を広く見渡す視点に立って危機の未然防止策を講じている。また、危機発生時には幼児の安全確保に向けて迅速かつ的確な対応を行うとともに、必要に応じて保護者や地域等への説明を適切に行っている。 日頃から、地域住民や保護者等への情報提供を図ったり、苦情解決したりすることなどをとおして、園全体の保育の質の向上へつなげている。
		園全体の保育改善・質の向上の推進 (適正な学校評価・園評価の活用)	教育・保育目標達成のため、カリキュラム・マネジメントと関連付けながら取組の方向性を伝えたり、具体的な改善・充実の手立てを考えたりするなど、全職員をリードし、組織的・計画的に教育活動の質の向上を図っている。	教育・保育目標達成のため、カリキュラム・マネジメントと関連付けながら自己評価を中心とした適正な学校評価・園評価を実施し、全職員の協力体制の下、組織的・計画的に教育活動の質の向上を図っている。
		ふるさとキャリア教育の推進 (地域とともにある幼児教育の推進)	自然・文化など地域の人的・物的資源を活用し、地域の人々との結び付きを強める教育活動を職員と共に実践し、地域とともにある園づくりを進めている。	自然・文化など地域の人的・物的資源を活用し、地域の人々との結び付きを強める教育活動を行い、地域とともにある園づくりを進めている。
		特別な配慮を必要とする幼児への対応 (専門機関との連携)	特別な配慮を必要とする幼児の実態を的確に把握し、幼児一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導を推進するとともに、「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」等に基づき、保護者及び小学校等、専門機関との密接な連携を図るための連絡調整等の中心的役割を果たしている。	特別な配慮を必要とする幼児の実態を的確に把握し、幼児一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導を推進するとともに、「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」等に基づき、保護者及び小学校等、専門機関との密接な連携を図りながら、園全体として組織的に対応する体制を構築している。
		関係機関・者との連携・協働	様々な機会や手段を活用して園の情報を発信し、連携・協働した教育活動をおして、幼児の育ちや学びをつなぐために、園と小学校等や地域の関係機関・関係者との連携・調整を図っている。	小学校等や地域との関係機関・関係者に対して、様々な機会や手段を活用して園の情報を発信し、連携・協働した教育活動をおして、幼児の育ちや学びをつなぐ体制を構築し、周知している。
		子育ての支援の充実	園全体で役割分担等しながら、組織として保護者への子育ての支援を実施する中心的役割を担っている。	保護者に対する子育ての支援において、地域との関係機関との連携及び協働を図り、園全体の体制構築に努め、保護者の自己決定を尊重した子育ての支援を行っている。
		・保護者への子育ての支援 ・地域における子育ての支援	園の特色、地域の実態やニーズに応じた子育て支援計画の作成・実践・情報発信等、地域に開かれた子育て支援に関する活動の中心となっている。	園の特色、地域の実態やニーズを把握し、関係機関等との積極的な連携及び協働を図り、地域に開かれた子育て支援に関する活動の充実を行っている。
職員管理	人材育成・組織の活性化	職員との信頼関係の構築	自らが自身の人間性を高めることに努めている。また、職員が思いや悩み事を相談しやすい雰囲気をつくり、日常的に声をかけるなど連絡・調整の中核となり、職員との適切な信頼関係を構築している。	自らが自身の人間性を高めることに努めている。また、職員それぞれの個性や能力、適性等を理解し、職員が思いや悩み事を管理職に相談しやすい雰囲気をつくるなど風通しのよい職場づくりに努めることで、職員との適切な信頼関係を構築している。
		職員の健康管理とメンタルヘルスケア	職員の日常の勤務状況等を把握し、園長と連携して適切に業務負担並びに業務改善を行ったり、適宜相談に応じたりするなど、職員の健康管理(メンタルケア)を把握するよう努めている。また、職員が意欲的かつ自主的に職務に専念できるような職場環境づくりに努めている。	職員の日常の勤務状況等を的確に把握し、適切に業務負担並びに業務改善を行ったり、適宜相談に応じたりするなどの配慮をおして、職員の健康管理(メンタルケア)に努めている。また、職員が意欲的かつ自主的に職務に専念できるような職場環境づくりに努めている。
		職員の資質向上 (適正な評価と人材育成)	職員が主体的に設定した目標の達成に向けて、法令を遵守しながら意欲的に取り組むことができるよう、園長と共に指導助言を行っている。また、研修等をおして、職員の人材育成及び資質・能力の向上を図っている。	職員が主体的に設定した目標の達成に向けて、法令を遵守しながら意欲的に取り組むことができるよう指導助言を行っている。また、職務遂行状況(能力や実績)を職員の育成段階に応じて公正かつ適正に評価することをおして、職員の人材育成及び資質・能力の向上を図っている。
		職員の連携・協働体制の構築	幼児や保護者への対応、地域等との連携などの様々な課題に対して、職員が課題やトラブルを一人で抱え込むことがないよう、同僚性を高め、職員の連携・協働の中心的役割を果たしている。	幼児や保護者への対応、地域等との連携などの様々な課題に対して、職員が課題やトラブルを一人で抱え込むことがないよう、同僚性を高め、職員の連携・協働体制を構築している。

※「保育者」とは、幼稚園・認定こども園・保育所等に勤務する幼稚園教諭、保育教諭、保育士等の総称を示す。

※「幼児」とは、施設種に限らず、県内幼児教育・保育施設における全ての乳幼児のことを示す。

※「職員」とは、正規職員・臨時職員(パート職員も含む)・専門職員(看護師・栄養士・調理員等)を含めた園内すべての者を示す。

